

④ めぎしま 女木島 タカト山216.3m 2013年1月20日



【女木島(めぎしま)面積:2.67km² 周囲:7.8km 最高点:タカト山216m
人口:197人(H22) 学校:休校中 飲食店・店:3軒
民宿:通年1軒・夏季のみ2軒
高松港からフェリーで約20分

女木島は、鬼無の桃太郎伝説を長年調査していた橋本仙太郎氏が伝説の裏付けとする『洞窟』を昭和5年に発見し一躍脚光を浴びるようになった島です。家の周囲には『オーテ』と呼ばれる冬の季節風から家を守るための高い石垣があります。オーテの路地はまるで迷路のようです。住吉神社では、2年に1回男の祭り「住吉大祭」が行われます。明治時代の「若中規約」のオキテにより祭具に女性が触れることが禁じられ、祭りを携わる家では、食事の茶碗すら母親から父親を介し受け取ります。

【女木島 タカト山216.3m 山行記録】

08:30 西讀組 10 名は、坂出ベスト電機前に集合し高松港へ向かう。

09:30 高松港フェリー待合室で、高松組 5 名と合流。

10:00 発めおんフェリーに乗船、船内で坂上リーダー より行程説明・ミーティング。

10:20 女木島東浦港着。下船すると、ここが鬼ヶ島おにの館(待合所・案内所・資料館) 島内の観光案内を示す看板があり、今日のコースが確認出来る。

港付近や島のそこここに、昨年開かれた瀬戸内芸術祭の展示物、モニュメントが見られる。

10:30 おにの館を出発、東浦集落を通り山裾の畑を抜けると、左に住吉神社があり、ここから曲がりくねった登り坂になる。途中 2 か所程ショートカット出来る細道があり、峠の分岐に合流出来る。



11:00 峠の分岐に到着。北が洞窟、展望台方面、南がタカト山・女木島灯台方面(鬼ヶ島スカイラインハイキングコース)、西が西浦漁港に通じている。

シーズンオフとあって、時おり軽四と発動機車が通るくらい。山裾の畑で農作業している人以外人影は、見かけない。静かで、空気の澄んだ島に、皆満足しているようだ。



休憩後、峠の分岐で洞窟方面とタカト山方面に分かれて出発。

11:25 タカト山への途中、何人かは日蓮上人の銅像に拝礼した。なぜ、山の上に銅像があるのか島の人に尋ねてみたが、詳しく解らない。島の青年団が戦前、ころ引きして揚げたらしい。(おにの館案内の係の話)

11:50 タカト山の山頂到着・休憩。女木島で一番標高が高い。標高 216.3m

ハイキングコースは、伐採が行きとどき幅も広く整備されている。

タカト山より分岐に引き返し、洞窟遊歩道(雁木階段)、大洞窟前を經由し、(この時洞窟は、この時工事中で営業休止中でした。)

12:50 鷲ヶ峰展望台到着・昼食。標高 186m。春は桜の名所で桜の木が多い。360 度の展望で、北に男木島、北東に小豆島、東に大島、南東に屋島・五剣山、南西に大槌小槌。あいにく今日は、霞がかかり瀬戸大橋までの視界はなし、残念でした。



天然記念物の玄武岩の柱状節理

13:30 展望台を後にし、バス路線経由で下山。分岐からは、ショートカットで細道を経由

14:20 東浦港おにの館に到着。

15:00 全員下山を待って、おにの館モアイ像前で集合写真撮影。

15:20 東浦港フェリー乗船し、

15:40 高松港フェリー到着。次回、男木島巡りを約し、高松港で解散した。

島での所要時間 4 時間~4.5 時間、距離約 7.5km、歩数 16,000~18,000 歩。